

《 令和 7 年 9 月事例 》

1	発生日	9 月 4 日	発生場所	佐賀市
---	-----	---------	------	-----

被保険者に対して、厚生労働省を名乗る自動アナウンス電話がかかってきて、「このまま放置されますと、保険証の資格を失います。オペレーターにお繋ぎされる場合は、10 番を押してください」と流れた。

不審に思った被保険者が市役所に電話されたことにより、本事案が発覚した。

2	発生日	9 月 4 日	発生場所	佐賀市
---	-----	---------	------	-----

被保険者に対して、厚生労働省を名乗る自動アナウンス電話がかかってきて、「緊急の連絡です」や「このまま放置されますと、保険証の資格を失います。9 番を押して手続きをしてください」と流れた。

不審に思った被保険者が市役所に電話されたことにより、本事案が発覚した。

3	発生日	9 月 1 2 日	発生場所	玄海町
---	-----	-----------	------	-----

保険庁「キノ ヨシカズ」と名乗る者から被保険者に電話があり、「石川県の病院でゾルピデムという薬を大量に処方してもらったと思うが、それは違法。すぐに石川県警に出頭してください。出頭しなければ保険証を止める。石川県に行くのは難しいと思うので、私が間をとりもつ。電話番号は 0 3 - 5 2 5 3 - 1 1 1 1」と電話があった。

被保険者が「詐欺じゃないですか？」という電話を切られた。

※相手方のいう電話番号は確かに厚生労働省の電話番号であるが、被保険者宅の電話機はナンバーディスプレイではないので、実際に掛かってきた電話番号は不明。

4	発生日	9月16日	発生場所	佐賀市
---	-----	-------	------	-----

9月15日に4回（午前、午後、17時頃、19時頃）9月16日10時前に1回、被保険者に対して保険局（？）を名乗る自動アナウンス電話がかかってきて、「保険証の使い方に問題があり、連絡しているが返答がない、最後通告です。オペレーターに繋ぐ場合は1を押してください」と流れた。

不審に思った被保険者が市役所に電話されたことにより、本事案が発覚した。